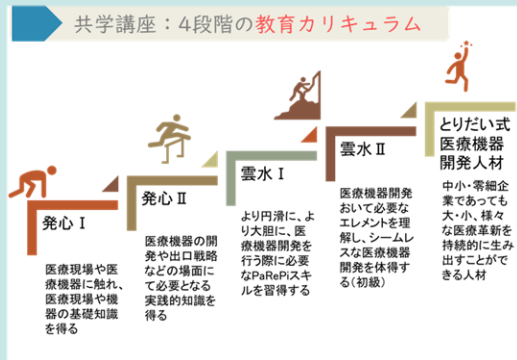


「山陰から全国へ」地域密着型医療機器開発拠点の展開プログラム 鳥取大学発医療機器開発人材育成共学講座 (<https://kyogaku.net/>)

- 拠点の特徴：**
- ① **全診療科・全職種**を挙げて医工連携活動（企業人材育成・医療機器開発）に参加している。
 - ② 医療機器開発の入り口から出口までを伴走し、これまでに**27品目**の医療機器等製品を上市している。
 - ③ 本学の**全理系学部（医学部・工学部・農学部）**を巻き込む活気ある取り組みとなっている。

拠点における取組で一番紹介したい内容

企業人材向け**医療機器開発人材育成講座「共学講座」**を開講（2014年度より）



- 発心コース：医療機器の知識を付ける**座学**のコース（入門コース）
- 雲水コース：医療機器人材に必要なスキルを身に付ける**アクティブラーニング**コース（応用コース）

本講座は完全オンラインリアルな臨床現場を見学できる「突撃となりの診療科」



企業人と医療人が一つのグループに入って**ワークショップ**

大学病院を開放した「企業展示会inとりだいで病院」（本学では、企業人と医療人の出会いの場を多数用意）



共学講座参加企業とOJT教育として共同して医療機器開発を**実践**

これまでに**27品目**を製品化

事業実績

【臨床現場見学】

- ・人数 48人(4年間累計 289人)
- ・企業数 43社(4年間累計 162社)

【研修・助言・指導】

- ・人数 116人(4年間累計 345人)
- ・企業数 56社(4年間累計 205社)

【二ーズ】

- ・収集件数 12件(4年間累計 93件)
- ・共有実績 12件(4年間累計 93件)

【シンポジウム・セミナー】

- ・開催回数 2件(4年間累計 9件)
- ・人数 12,136人(4年間累計 48,842人)
- ・企業数 239社(4年間累計 1,126社)

拠点の支援メニュー等の紹介

- ① **臨床現場見学**：全診療科を対象に臨床現場見学会を実施。リアルな現場を見学していただき、現場の医療従事者による生の医療ニーズを紹介
- ② **医療機器開発伴走支援**：企業との共同研究を、医療従事者とともに伴走。入口から出口までを支援
- ③ **医療機器薬事戦略相談会**：薬事戦略に基づいた医療機器開発を進めるために薬事コンサルタントによる個別相談会を実施
- ④ **医療機器販路開拓相談会**：医療機器の販売にかかる様々な課題について助言指導を受ける個別相談会を実施
- ⑤ **医療機器販売促進支援**：医療機器の有用性を確かめる臨床評価研究の実施や共同開発品の展示会等での発表など多数の販売促進支援を実施

拠点支援の成果等

▶ 「小さいものからコツコツと」
開発期間 1～2年で製品化

紙製フェイスシールド
【ORIGAMI】

紙製配膳トレー
【ほんだがある】

▶ 工学部に拡がる医工連携
「病院で育てるエンジニア」開講

工学部学部生向け教育
【医工学プログラム】

医工学プログラム
2023年4月設置